令和６年度　甲斐市立竜王中学校　学校だより

信玄堤

NO.10
令和7年1月30日

竜王中HP

後期生徒総会　R6の総括からR7へ！

1／20に後期生徒総会が行われました。前期生徒総会で「START さらなる高みへ」のスローガンと3つの「活動の柱」について話し合いをしてから早いもので8ヶ月間が過ぎ、今回は生徒会活動を総括する会となりました。

学級討議を経て、各クラスの班からは多くの意見が出され、真剣で活発な討論が行われていました。総会の場で意見をだすことは大事なことですが、それ以上に一人ひとりが自分事としてしっかりと振り返り、今後の生徒会活動に繋げて行くことが大切です。また、講評の教頭先生の話にもあったとおり、最近「民主主義の危機」を感じるニュースが多くなっています。みんなで話し合ってみんなで決め、互いを思いやりながら決まったことは実行するという過程を、中学生としてしっかり学ぶ機会になったと思います。

生徒会本部　任命式・交代式　R6生徒会本部の皆さんお疲れ様でした！

生徒総会の後、本部役員の任命式と新旧交代式がありました。新生徒会役員は選挙で当選した7人と新生徒会長が任命した６人の計１３人で構成されます。今回の生徒総会を最後に、R6生徒会本部の活動が終わります。今まで、全校のリーダーとして大活躍してきた本部の皆さん、本当にありがとうございました。

PTA教育講演会

1/24、環境省の南アルプス自然保護官である藤田和也氏を講師に招き、PTA 教育講演会が開催されました。全国で自然保護活動を行っている藤田氏は、大事にしていることとして、「自分の五感を使って自然と向き合うこと」「仲間を増やすこと」を挙げていました。スライドで美しい国立公園の紹介もあり、全校で有意義な時間を過ごすことができました。

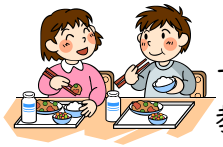
太陽光パネル設置

甲斐市の脱炭素への取り組みとして、竜王中に「太陽光発電設備」が設置されました。教室や校庭からは見えませんが、すでに校舎のと武道館の屋上に合計224枚のソーラーパネルが設置され、2 月中の稼働を目指して工事が進んでいます。

予定年間発電量は154,000Kwh で、これは竜王中が1年間に使う電気の約4分の3となる計算になります。（実際は土日や休業中の発電分は売電し、年間使用量の約半分を太陽光発電で賄うことになります） SDGsの「クリーンエネルギーを届ける」「気候変動の具体的な対策」として、竜中の太陽光発電が環境に役立つことを願っています。

全国学校給食週間　美味しすぎるぞ、竜中給食！

日本の学校給食は、単に栄養バランスのとれた食事を提供するだけではなく、食文化を大切にし、準備や片付け、食べることを通じて子ども達のマナーや心を育てる「食育」の観点があり、世界からも注目されています。竜中は、給食室が校地内にある「自校方式」で、調理員さんが手間と愛情をかけてつくった給食を、温かいうちに食べることができる幸せな環境にあります。毎日の献立も素晴らしく、一般家庭ではみられない手の込んだ珍しいメニューも提供されています。



そうしたなか、全国学校給食週間の取り組みの一環として、本校では 1/20～24として守屋栄養教諭によって考えられた「甲斐市・山梨県の友好姉妹都市のメニュー」を献立とした給食がありました。初日は中国の食をイメージして超本格的な担々麺やホカホカの蒸しシューマイ、2日目はフランス食としてパンやポトフ、白身魚フライのワインソースがけ・・・・、最終日は山梨の「ほうとう」や贅沢に甲州ワインビーフを使ったコロッケと、給食の時間に世界旅行をしているようでした。

もちろん普段の給食も生徒たちには大好評で、「学校の楽しみは給食です！」と言い切る生徒や「今日もおかわり 3 杯しました！」など、とても嬉しそうに給食の話をする生徒の笑顔が印象的でした。食材費や物価高騰のなか、大変な御努力をしていただいている給食に関わる生産者や業者の皆様、また調理員・栄養教諭の皆様に心から感謝申し上げます。

1／20 中国

担々麺・中華サラダ・シュウマイ他

1／21 フランス

ポトフ・パン・白身魚ワインソースがけ他

1／22 韓国

ビビンバ・チョレギサラダ・タッペクスク他

1／23 アメリカ

パン・ハンバーグ・コールスロー他

1／24 日本

ほうとう・ワインビーフコロッケ・赤坂トマト他